

茅ヶ崎市史ブックレット ②

# ちがさき 歴史の散歩道

茅ヶ崎市史編集委員会 編



# ちがさき 歴史の散歩道

## 目次

一、台地から始まった歴史	
殿山公園にて	3
関東ロームの小出	4
堤貝塚と竪穴住居	5
十二天古墳の主	6
七堂伽藍跡の発掘	7
二、鎌倉武士の世界	
大庭御厨と神明社	8
鶴嶺八幡宮の建立	9
懐島郷と懐島景義	10
西行と砥上ヶ原	11
頼朝の死のなぞ	12
旧相模川の橋脚	13
二階堂十人墓	14
〔余話〕湯浴みした	
阿弥陀さま	15
三、江戸時代の生活	
西久保村の北向地藏	16
地引網と干繰	17
大岡忠相の横顔	18
柳島湊の繁栄	19
江戸の旧宅	20
大山街道と河童徳利の民話	21
四、東海道と鉄砲場	
牡丹餅立場から一里塚へ	22
茶屋町の家並	23
馬入川の渡船賃	24
鉄砲場と鉄砲道	25
遠島にされた佐々木卯之助	25
〔余話〕筏問と何時橋	27
五、明治に生きる	
明治天皇の東幸	27
明治の教育者若松幹男	28
市川団十郎の別荘生活	29
茅ヶ崎駅の設置と伊藤村長	31
南湖院と高田研安	32
〔余話〕今に残る小橋別荘	33
六、変わる地域	
砂利を運んだ相模線	34
製糸工場純水館	35
自治町長新田信と湘南遊歩道路	36
ラチエン通りの由来	37
萬鉄五郎と茅ヶ崎の風景	38
浜降祭と神輿	38
文化財と施設	40
主要参考文献	41
あとがき	43